保育所運営の実態とあり方に関する
調査研究報告書

社会福祉法人　日本保育協会

保育所運営の実態とあり方に関する調査研究報告書

社会福祉法人　日本保育協会

序

本報告書は、厚生労働省の補助事業として、日本保育協会が実施した「平成25年度保育所運営の実態とあり方に関する調査研究」の結果をまとめたものです。

本調査研究事業は保育制度改正と保育の現場における実情や対応状況及び運営の実態を把握し、今後の保育実践のあり方や課題を探求しもって保育園運営の充実と向上を展望することを目的として行うものです。

今年度は保育所調査として全国の認可保育所の10分の１抽出による調査票調査を行いました。

調査としては待機児童問題、過疎地問題、保育所の地域貢献、新たな子ども・子育て支援制度について、保育士の人材確保について調査票調査を行いました。

これらの調査結果をもとに分析・考察し、考察結果からは現場実践と保育制度施策の間にある課題と展望が明らかになってまいりました。

本書を、今後の保育制度の運用や保育所の運営管理の実践上の参考としていただければ幸いです。

このたびの調査研究事業の実施にあたりましては、髙橋紘委員（至誠保育総合研究所）、普光院亜紀委員（保育園を考える親の会）、太田嶋信之委員（竜南保育園）、安藤哲委員（白鳩保育園）、青山弘忠委員（いそやま保育園）、宮原大地委員（愛児園湯田保育所）、田中浩二委員（のあ保育園）、篠原敬一委員（野方保育園）、松本兼一郎委員（かわのぼり保育園）の各研究委員の方々にご尽力いただいたこと、また、調査対象保育所の皆様にご協力いただいたことに対しまして深甚の感謝の意を表するものであります。

平成26年３月

社会福祉法人　日本保育協会

（平成25年度）保育所運営の実態とあり方に関する調査研究報告書

目　　次

序

第１章　調査研究の目的及び方法 …… 3

第２章　運営の課題総論……髙橋　紘委員…… 7

第３章　調査結果の概要分析……田中浩二委員……21

第４章　各委員による調査結果の詳細分析及び考察

1　調査票Ⅱ　待機児童問題・過疎地問題について(1)……普光院亜紀委員……59

2　調査票Ⅱ　待機児童問題・過疎地問題について(2)……安藤　哲委員……67

3　調査票Ⅲ　保育所の地域貢献について(1)……太田嶋信之委員……72

4　調査票Ⅲ　保育所の地域貢献について(2)……宮原大地委員……79

5　調査票Ⅳ　新たな子ども・子育て支援制度について(1)……青山弘忠委員……84

6　調査票Ⅳ　新たな子ども・子育て支援制度について(2)……篠原敬一委員……90

7　調査票Ⅴ　保育士の人材確保について(1)……松本兼一郎委員……95

8　調査票Ⅴ　保育士の人材確保について(2)……田中浩二委員……99

第５章　保育所運営の展望

1　保育所運営の展望（考察の１）……太田嶋信之委員…… 107

2　保育所運営の展望（考察の２）……普光院亜紀委員…… 116

付　録

平成25年度　保育所運営のあり方に関する調査票 ……125

集計票 ……132

調査研究委員・執筆者一覧 ……194